

令和6年度 第2回 滋賀県渋滞対策協議会

新たな主要渋滞箇所を選定について

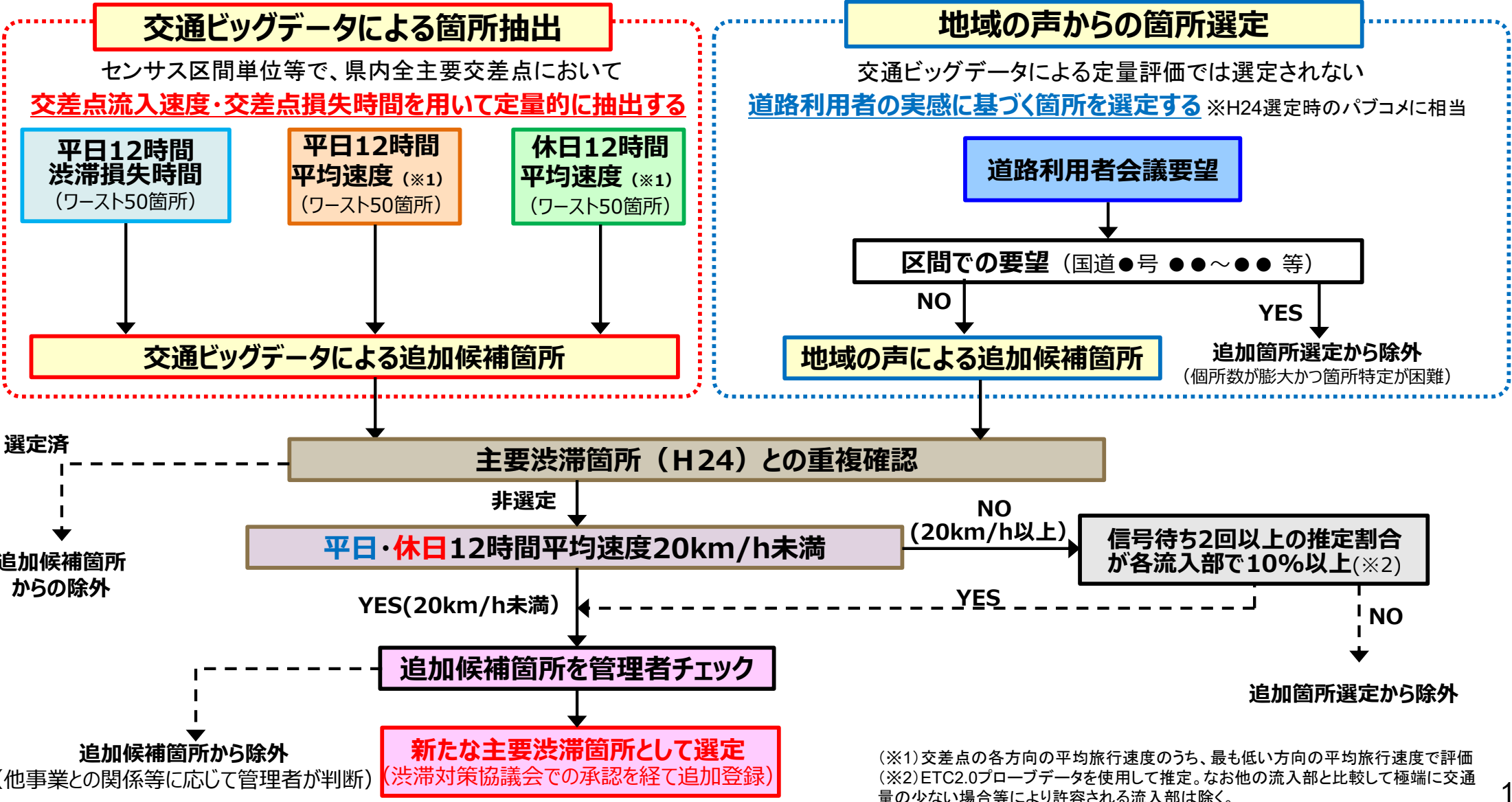
令和7年3月14日(金)

1. 新たな主要渋滞箇所の選定について

○平成24年度に74箇所が選定された滋賀県内の主要渋滞箇所は、令和6年8月までに12箇所が特定解除されてきたが、選定から約10年が経過し、道路ネットワークの変化等による交通状況の変化で渋滞箇所も変化している状況。
○令和6年度第1回渋滞対策協議会で確定した「新たな主要渋滞箇所の選定フロー」に従い、主要渋滞箇所箇所62箇所に追加する主要渋滞箇所を選定し、本日の第2回渋滞対策協議会でその妥当性を確認の上、追加箇所を確定する。

■新たな主要渋滞箇所の選定フロー※令和6年度第1回渋滞協承認済み

令和6年度第1回渋滞対策協議会資料より抜粋



(※1) 交差点の各方向の平均旅行速度のうち、最も低い方向の平均旅行速度で評価
(※2) ETC2.0プローブデータを使用して推定。なお他の流入部と比較して極端に交通量の少ない場合等により許容される流入部は除く。

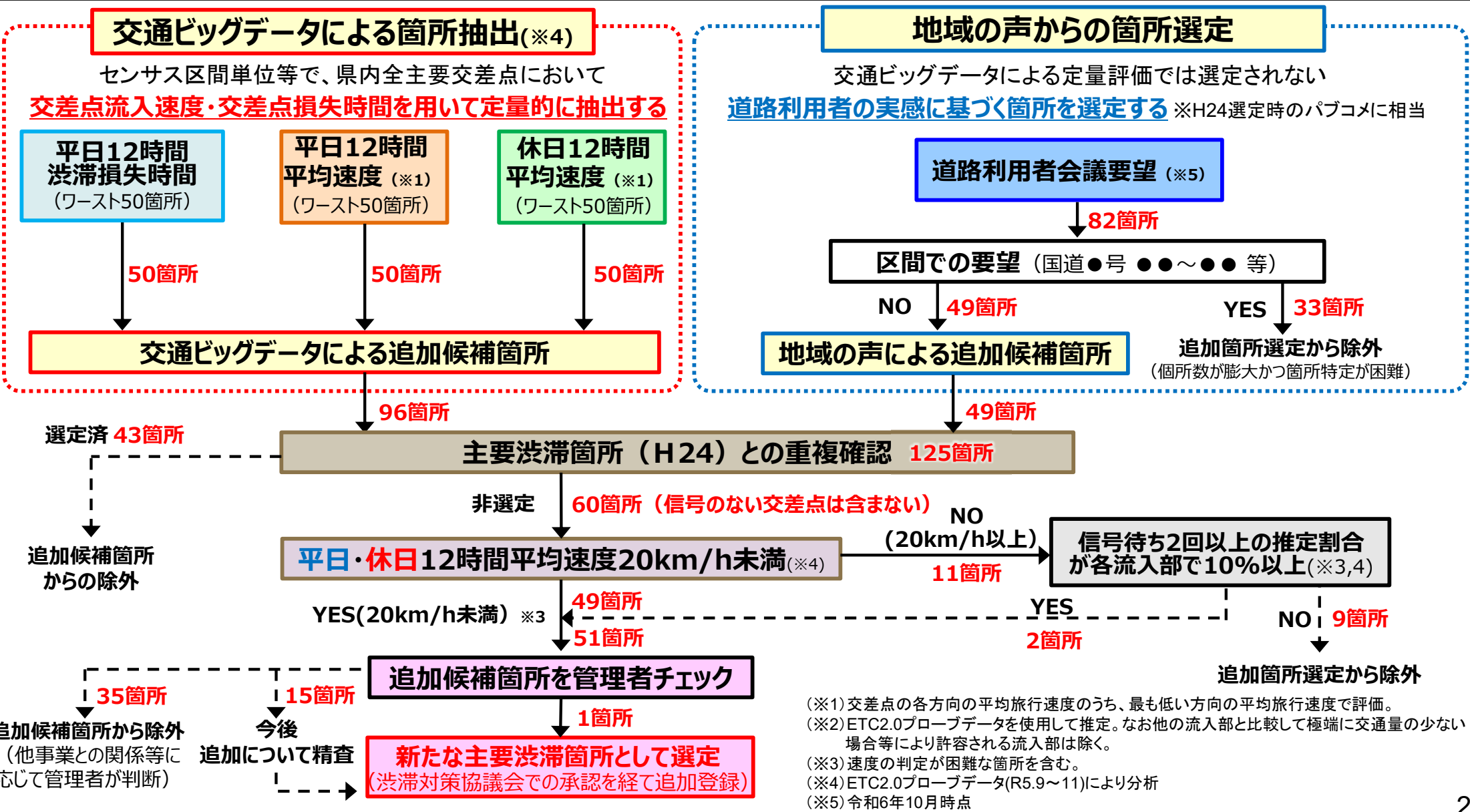
1

2. 新たな主要渋滞箇所(案)の選定結果

○新たな主要渋滞箇所の選定フローにより、新たな主要渋滞箇所(案)として**1箇所**を選定した。選定結果について本日の協議会で審議する。

○「追加候補箇所を管理者チェック」では、今後交通状況に変化が見込まれる周辺の道路事業有無、現主要渋滞箇所との関連性、生活道路など旅行速度の改善が求められない道路の有無等の観点から、追加候補箇所のチェックを行った。

○本日の協議会で承認された追加箇所についても、既存の主要渋滞箇所と同様に特定解除を目指して、「対策検討」→「対策実施」→「特定解除条件の2年連続確認」を進めていく。



(※1) 交差点の各方向の平均旅行速度のうち、最も低い方向の平均旅行速度で評価。

(※2) ETC2.0プローブデータを使用して推定。なお他の流入部と比較して極端に交通量の少ない場合等により許容される流入部は除く。

(※3) 速度の判定が困難な箇所を含む。

(※4) ETC2.0プローブデータ(R5.9～11)により分析

(※5) 令和6年10月時点

2. 新たな主要渋滞箇所(案)の選定結果

- 新たな主要渋滞箇所(案)として、岩根交差点(直轄、湖南省内)を選定した。
- 選定根拠としては、渋滞損失時間、道路利用者会議要望により選定した。

■新たな主要渋滞箇所(案)

No	交差点名	所在地	路線	直轄	選定根拠			
					渋滞損失時間ワースト50	平日昼間12時間平均速度ワースト50	休日昼間12時間平均速度ワースト50	道路利用者会議要望箇所
1	岩根	湖南省	一般国道1号×彦根八日市甲西線	○	○			○

